

なろう！モバ農家に



東京大学
農学部
緑地環境学専修3年

畑中春香



東京海洋大学
海洋生命科学学部
海洋政策文化学科3年

山下翼



慶應義塾大学
総合政策学部2年

志澤 舞



東京大学大学院
農学生命科学研究科
水圏生物科学専攻1年

大森元太

-個人が藻場を応援する、モバ農家システムの設計-

藻場とは

海中で海藻・海草が群生する場所
美しく豊かな海の森のこと

魚の棲家

餌場・
産卵場所

沿岸の
侵食防御

CO2固定

水質浄化



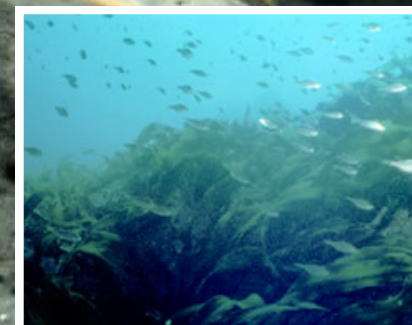
アマモ場



アラメ・カジメ場



ガラモ場



コンブ場

1 藻場の現状と重要性

土地開発/水質の変化/海水温の上昇/食害
の影響による藻場の減少

1990年

約34万ha

約半分に

2022年

約16.5万ha

国土交通省（2024）「藻場面積算定等の検討状況」

このままのペースだと30年後
日本から藻場は無くなる

地球全体における
各バイオームの経済的価値

単位面積あたり（年・ha）

藻場

19004

約9倍

熱帯林

2007

約2倍

マングローブ

9990

Costanza et al. (1997). Nature. 37, 253-260

2 藻場保全活動におけるリスク

藻場造成に関わる漁業組合はある



- ・ 確実に藻が育つわけではない
- ・ 機材購入、維持費等の膨大なコスト

- ・ 養殖/藻場保全の棲み分け
- ・ 地域ごとの法による制約
- ・ 身近でないので注目されにくい ...etc

「長期的な藻場再生」のために、
継続して支え続ける
【個人の参加】が不可欠



- ①法制度の壁 ②機材、技術の壁
- ③長期管理の壁 ④資金の壁

藻場保全をしている漁業組合/企業が
全てのリスクを負っている現状



他の環境活動に比べてハードルが高く
個人での参加は難しい

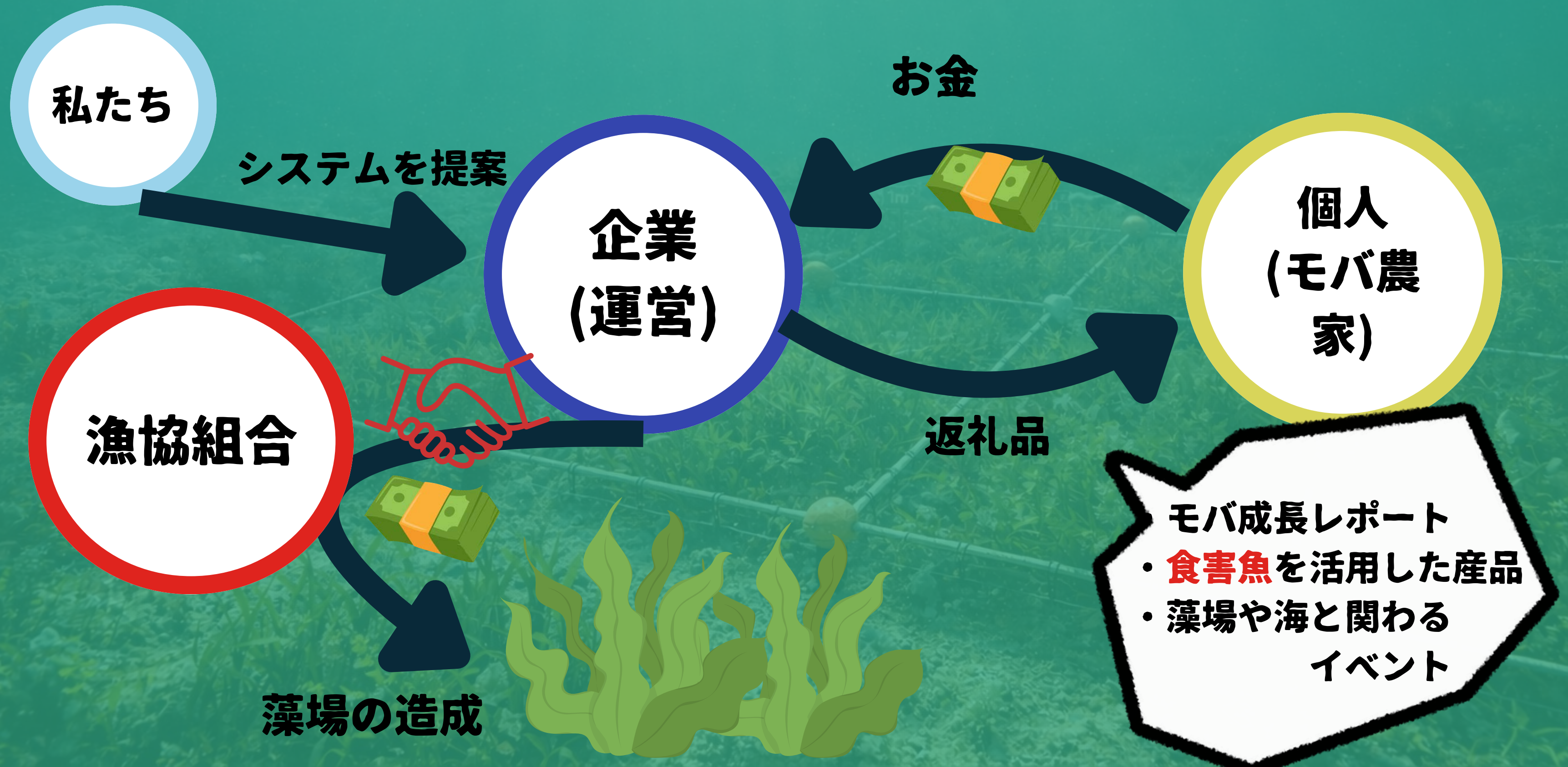


個人が企業を通し藻場・海と繋がる

モバ農家システム



以前の提案



3 モバ農家システム仕組み



3 モバ農家システム仕組み



3 モバ農家システム：返礼品

「海との関わり」を返す



活動共有 成長記録



- ・藻場の写真共有
- ・定期レポート
- ・海の変化を知る



体験 現地イベント



- ・藻場観察
- ・移植体験
- ・食害魚イベント



食害魚活用 食べて守る



アイゴ



ブダイ



未利用魚



海とのつながりへ

「支援」ではなく、
“一緒に育てる” 仕組み

2 モバ農家システム：モバ農家のメリット



誰でも藻場の保全に関わることができる
返礼品のストーリー

2 モバ農家システム：行政のメリット



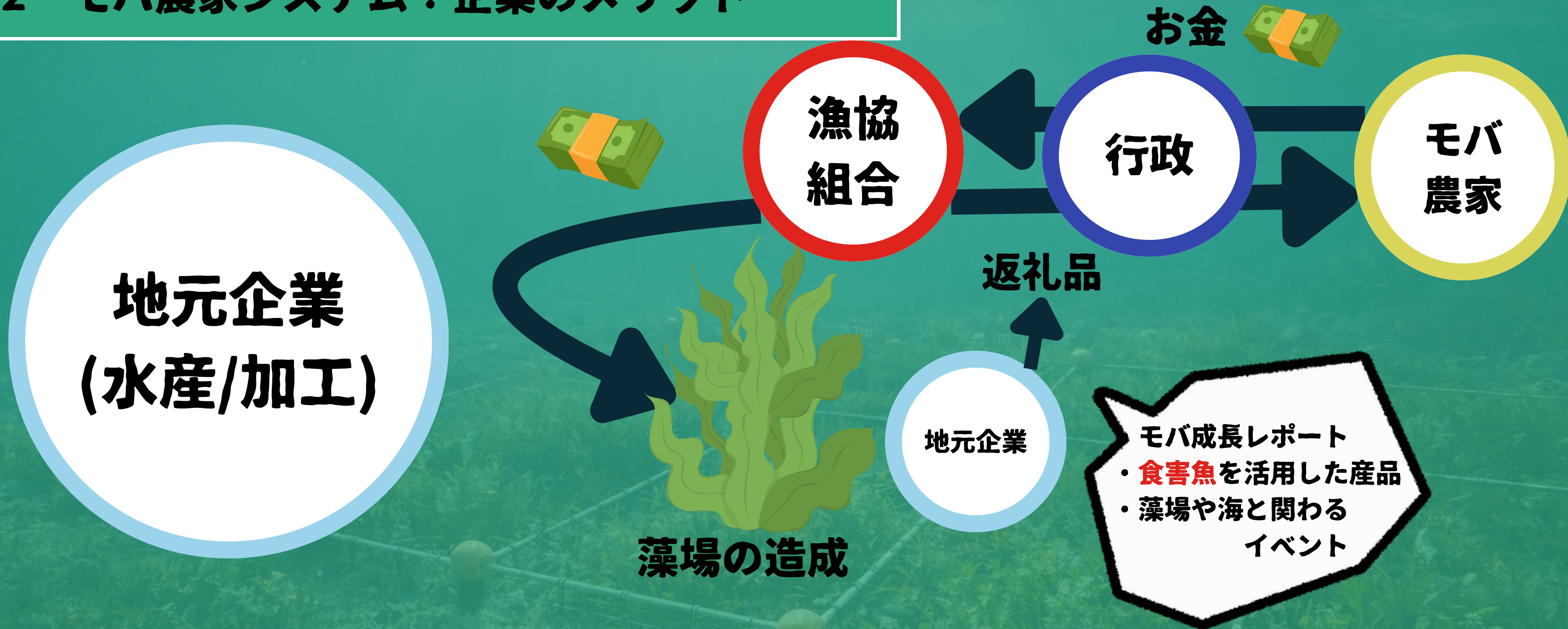
✓ 藻場再生事業の財源の確保
✓ 地域の活性化（海業）

2 モバ農家システム：漁協のメリット



海洋資源が豊かになる
藻場造成の資金確保

2 モバ農家システム：企業のメリット



✓ 未利用資源のビジネス化
✓ 安定した事業収入の確保
✓ 新規顧客の獲得の機会

4 | モバ農家システム：社会への効果①

継続的な資金で藻場を守る

モデルケース

葛西臨海公園（コアマモ）



面積
約 **1,900m²**
(約0.19 ha)



造成費
約 **900～1,100万円**



年間
維持管理費
約 **20～30万円/年**



実際に造成を予定しているエリアを
モデルケースとして試算

モバ農家システム



個人・企業



年間活動資金



藻場の維持・造成



保全面積の拡大

KPI①

保全面積 (ha)



資金



藻場の維持・造成



保全面積の拡大



保全面積は、資金の使い道が最も分かりやすいKPI

4 | モバ農家システム：社会への効果②

保全面積だけでは評価できない

保全面積

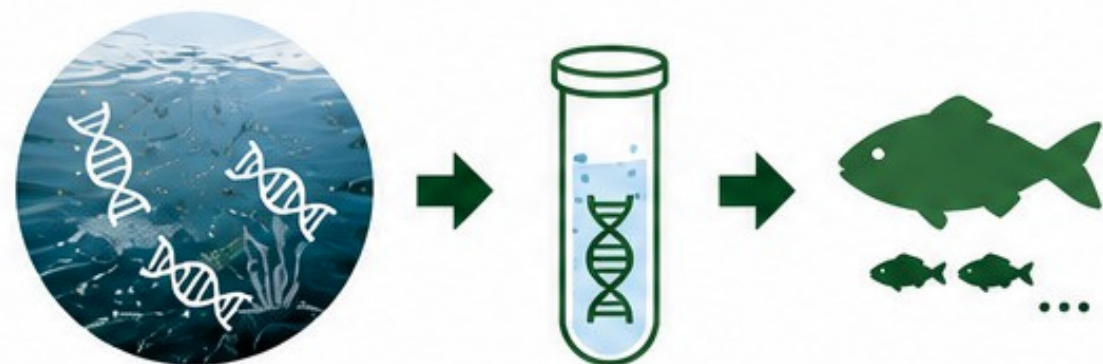


本当に海は
豊かになった？

生物多様性も評価する

eDNA (環境DNA)

水中に漂うDNAを分析し
魚を捕まえずに魚類を調査



💡 魚を捕まえずに調査できる新しいモニタリング手法

評価するKPI



藻場依存種
(藻場を利用する魚)



魚種数



生物多様性指数
(Shannon指数など)



資金



保全面積



生物多様性の向上



将来的には漁業資源の回復や地域活性化にもつながることを期待

モバ農家 システム構想

- ・ イベント参加：藻場保全イベント 逗子
- ・ インタビュー：未来創造部 熱海
- ・ 現地視察：東急不動産 勝浦の藻場
- ・ LinkedIn発表：最優秀賞受賞
- ・ GREEN EXPO：サステナビリティ推進部門長との1on1



コアマモ実証実験 @葛西臨海公園

- ・ 下見と潮干狩り
- ・ 船を出してもらい生物観察



今後の予定

システム構想

このアイデアに共感してくださる/導入してくださる自治体や企業募集しています！

実践

9月 コアマモの移植 @葛西臨海公園

11月 アマモの種まき @福井県

モバ農家になろう！

私たち

システムを提案

漁協組合

行政

個人
(モバ農家)

企業
(モバ農家)

ふるさと納税

返礼品

税金控除

藻場の造成

